

法務省 主催

令和6年度 東北ブロック

再犯防止シンポジウム

地域における“息の長い”支援の実現

ニュースや新聞で毎日のように目にする多くの事件。こうした事件によって捕まる人たちのおよそ半数は“再犯者”であるということをご存知でしょうか。犯罪を犯した人たちの多くは地域社会に戻ってきます。彼らはどうして犯罪を繰り返すのか、繰り返さないために、私たちには何ができるか。とりわけ、高齢者が多い東北地方においては、過ちを犯した高齢者等が生きづらさを抱え、地域から孤立し、再犯を繰り返すことが社会問題となっています。加害者も被害者も生まない地域づくりについて、ぜひ一緒に考えてみませんか。

令和6年

12月17日(火)

秋田県庁第二庁舎
8階大会議室

秋田県秋田市山王三丁目1番1号

12:00 開場（受付開始）
13:00 開会
13:10 基調講演
14:10 パネルディスカッション
15:10 閉会

参加費
無料

一般参加
大歓迎!!

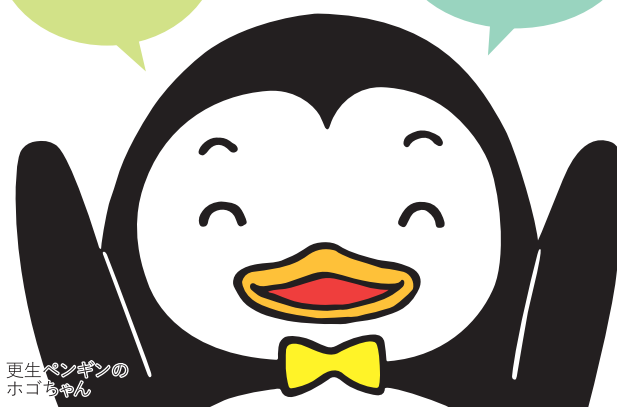
QRより事前申込



オンライン参加希望



会場参加希望



基調講演 「自分と未来は変えられる」

僕は、情けないことですが、再非行を増やし、笑顔を減らしてきた、非行少年でした。



特定非営利活動法人
再非行防止サポートセンター愛知
理事長
高坂 朝人 氏

2014年にNPO法人再非行防止サポートセンター愛知を設立。2015年に自立準備ホームを開所し、非行少年等に対する住まいの支援を行う。2018年にKOSE株式会社を設立し、罪を犯した障害のある青少年を障害福祉サービスを活用して支援。名古屋市中にてグループホーム（2018年～）、就労継続支援B型事業所（2020年～）、相談支援事業所（2023年～）を運営。2022年3月に一般社団法人日本自立準備ホーム協議会を設立。

パネルディスカッション

コーディネーター

秋田大学教育文化学部
地域文化学科心理実践コース教授
北島 正人 氏

治療を目的とする臨床心理学を基盤に心理専門職（臨床心理士・公認心理師）として活動している。矯正の領域では、刑務所における再犯防止教育の傍ら、秋田県再犯防止推進協議会にも携わっている。こうした活動を通じ、様々な立場の方のお力を借りつつ、罪を償った方たちの社会復帰支援に取り組んでいる。

パネリスト

特定非営利活動法人 再非行防止サポートセンター愛知 理事長 高坂 朝人 氏

特定非営利活動法人 あきた結いネット
理事長
坂下 美渉 氏

秋田県初のホームレス支援団体として2013年設立。設立後から矯正施設等出所者を受け入れる自立準備ホームを運営。現在は就労支援にも力を入れ、全国の障がい者施設等で作られた商品をセレクトして販売する雑貨店やキッチンカー、宅配弁当の事業にも取り組み、多くの方へ働く機会の提供を実践している。

秋田県地域生活定着支援センター
センター長
豊澤 公栄 氏

地域生活定着支援センターでは、全国48か所のセンターと連携し、高齢者や障がい者で矯正施設を退所した方への支援（出口支援）、被疑者・被告人等の方への支援（入口支援）を行っている。ご本人が福祉サービスを利用しながら、地域の中で暮らせるように保護観察所や検察庁、各市町村の関係機関等と連携し、意思決定を尊重し、支援の輪を広げていきたいと考えている。

法務省秋田保護観察所
企画調整課長
富樫 伸介 氏

保護観察所では、刑務所を仮釈放された人や保護観察処分のある少年などが再犯をせずに立ち直ることができるよう、保護司や更生保護施設等の関係機関等と協力しながら保護観察等を実施している。昨年12月からは「更生保護に関する地域援助」として相談窓口を設置し、地域ネットワークを生かした再犯防止に取り組んでいる。

主催／法務省 東北地方更生保護委員会 仙台高等検察庁 仙台矯正管区 仙台法務局

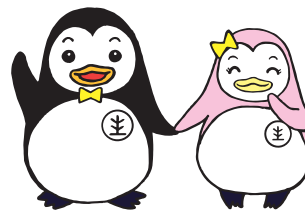
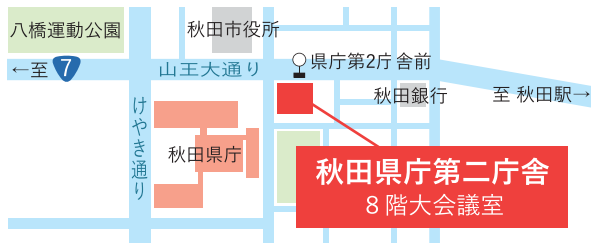
共催／秋田県

アクセス

JR秋田駅から約2km

JR秋田駅から県庁市役所方面
行きバスに乗り約10分

「県庁第二庁舎前」バス停下車すぐ



更生ペンギンのホゴちゃん、サラちゃん

事前申込方法

申込期限：令和6年11月22日(金) 必着

シンポジウム事務局宛てに、**メール**又は**郵送**にてお申し込みください

※締切前であっても、定員になり次第、受付を終了させていただきますのでご了承ください

※事前申込により定員に達しなかった場合のみ、当日受付を行います（詳細は右の2次元コードにてご確認ください）

※提供いただいた個人情報は、厳重に管理し、本シンポジウムの運営にのみ使用します

※地方公共団体の職員の皆様等は、更生保護サポートセンターにおいて以下の申込不要で視聴できるよう準備をお願いしております

詳しくはお近くの保護観察所、又は地区保護司会にお問い合わせください



東北地方更生保護委員会HP

メールによる申込

簡単!! 便利!!

宛先：tohoku-saihansimpo.r06@i.moj.go.jp

件名：東北ブロック再犯防止シンポジウム（オンライン参加申込）or（会場参加申込）

本文：①お名前 ②お名前のふりがな ③年齢（例：30代）

④職業（地方公共団体の場合は自治体名と所管部署及び役職名）

⑤所属しているボランティア等

（特になし・保護司・更生保護女性会・協力雇用主・民生児童委員・その他）

⑥電話番号 ⑦再犯防止に関して関心のあることがあれば併せて入力

※参加希望者が複数の場合は、オンライン参加・会場参加ごと参加者全員について入力してください



オンライン参加希望



会場参加希望

郵送による申込

※郵送料は申込者負担となります

※参加希望者が複数の場合は、オンライン参加・会場参加ごと参加者全員について記載してください

----- 切り取り線（以下を封筒等でお送りください） -----

参加方法	オンライン ・ 会場	お名前	ふりがな
年齢	10代以下・20代・30代・40代 50代・60代・70代以上	職業	(地方公共団体の場合は自治体名と 所管部署及び役職名)
所属しているボランティア等	特になし・保護司・更生保護女性会・協力雇用主・民生児童委員・その他（ ）	電話番号	
メールアドレス	@ (オンライン参加希望の場合にこちらのアドレスにご視聴用URLをご連絡いたします)		

再犯防止に関して関心があること（任意）

郵送による申込先 / お問い合わせ先

令和6年度東北ブロック再犯防止シンポジウム事務局

東北地方更生保護委員会更生保護管理官室内

〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平1-3-1

電話：022-221-3536 メール：tohoku-saihansimpo.r06@i.moj.go.jp



仙台橋正管区
マスコットキャラクター
管くまちゃん



人権イメージキャラクター
人KENまもる君
人KENあゆみちゃん



仙台高検
赤オニコンパスちゃん